

近江八幡警察署協議会議事録

開催日時	令和4年7月8日（金）午後1時～午後5時	
開催場所	近江八幡警察署 5階大会議室	
出席者	委員	山本勝士会長、大橋裕子副会長、村井幸之進委員、川端咲子委員、水敬造委員、中村ジルベルト委員、谷村明美委員
	警察	署長、副署長、調査官（警務課長）地域課長、警備課長
	陪席	滋賀県公安委員会高橋委員長
議事概要	<p>1 船舶事故救助訓練の視察</p> <p>2 滋賀県公安委員会高橋委員長挨拶 高橋委員長から「平素から警察署協議会活動の円滑な運営等に御尽力いただき感謝する。今後も忌憚のない意見をお願いする。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>3 会長挨拶 会長から「訓練の視察において気付いたことなどを積極的に意見していただきたい。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>4 署長挨拶 署長から「夏季に向けた船舶事故対応訓練を視察していただき、また、地域警察官の装備品についても説明させていただくので、是非、忌憚のない意見・提言をお願いする。」旨の挨拶がなされた。</p> <p>5 議題 (1) 水難事故、船舶事故の発生状況について 警察から、県下及び管内の水難事故、船舶事故の発生状況について説明があった。その際、委員から「漁船などとはどのように連携しているのか。」旨の質問がなされ、警察から「近江八幡地区水上安全協会は漁業組合、観光船、国民休暇村、行政などで組織され、連絡を取り合い、タイアップしている。」旨の説明がなされた。 そのほか、委員から「人命を助ける訓練を目の前で見て、命の大切さを考えさせられた。外国の方もこの国で安全・安心に暮らせると思えた。」旨の発言があった。</p> <p>(2) 地域警察官の装備品について 警察から、地域警察官の装備品について説明があり、各委員が装備品の試</p>	

着体験を行った。その際、各委員から「このような重い装備を身に着け、走ったりできるというのは訓練のたまものである。」旨の発言があった。

6 次回開催日程

次回の協議会は11月の開催を予定

7 滋賀県公安委員会高橋委員長講評

高橋委員長から「とても有意義な警察署協議会をしていただいている。本日の訓練を通して、民間や他機関とタイアップしての事案対応が重要であることが改めてわかった。警察署協議会委員である皆様の住民目線からの様々な提言・要望をいただくことで県民の安全・安心に寄り添った警察活動ができるものと思う。今後も警察署に対する様々な提言・要望をしていただくことを願います。」旨の講評がなされた。